

## いろいろな方の優しさを感じることができ嬉しかった!

あったか元気便の春休み便は3月7日、11日、12日の3日間で、524世帯(家族数1,913人)に約7トンのお米や食品を届けました。7日の引き渡しでは、宍道湖漁協さんからしじみ200kg、上口福祉さんより、高菜、なめこ、大根など58kgの新鮮野菜も届き手渡ししました。2月20日からの食品チェック・仕分けから3月12日のパッキング作業までには、ボランティア、スタッフらのべ310人が参加しました。

春休み便利用者のおかあさんからは「あったか元気便を通じていろいろな方の優しさを感じることができたことが嬉しかったです」と早速、お礼の便りが届きました。



宍道湖漁協 渡部組合長さん(右)

## 上定松江市長さんも箱詰め作業にボランティア参加



箱詰め作業の上定市長さん

12日のいきいきプラザ体育室でのパッキング作業最終日には、上定昭仁松江市長さんも箱詰め作業にボランティアで参加いただきました。「すごく楽しかったです。喜んでもらえることを想像して充実した時間でした。みなさんの気持ちに、行政としてしっかり応えたい」と激励の挨拶をいただきました。

## 「 中学3年生進路・進学『応援塾』」のべ132人が参加

中学3年生の子どもを抱えるおかあさんたちから寄せられた声に応じて、NPOスペースさん、島根大学研究者チームとの「協働」で「応援塾」に取り組みました。

「中学3年生進路・進学『応援塾』(フリゼミ)」(10月~2月開講)には、27人の中学3年生が登録、5回にわたった塾には、のべ132人が参加し、学生ボランティアのべ77人など113人のボランティアさんが支えました。3月に入りAさんのおかあさんから「娘が第一志望に合格できました。勉強を教えてもらい有り難かったのはもちろん、大学という特別な空間でモチベーションアップし、楽しく勉強出来たようです」と喜びのお礼をいただきました。



## 草刈りや、買い物など… 連携プレーでおかあさんを応援



### ■草刈り応援■

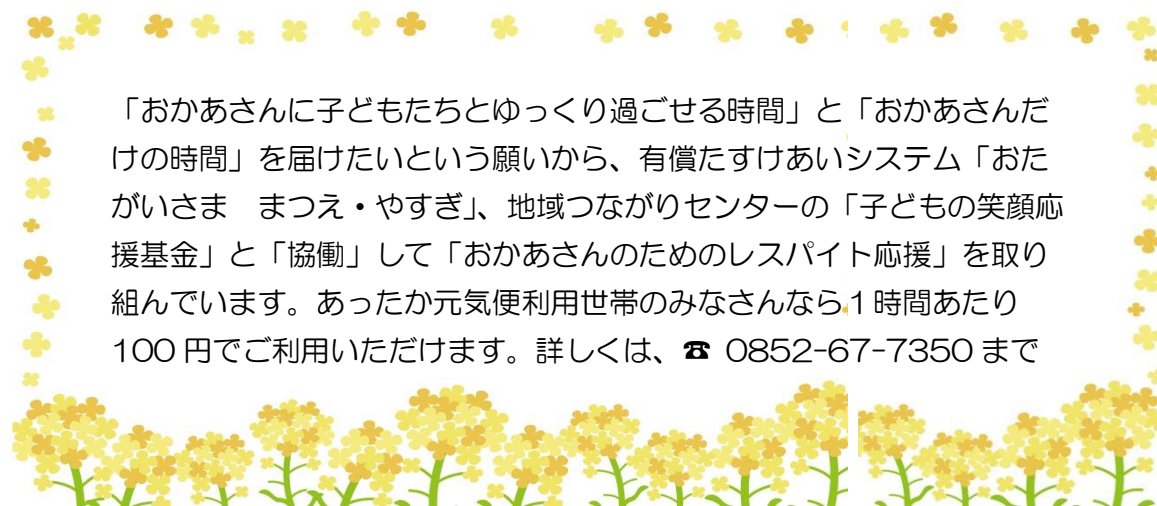
女手ひとつのAさんの長年の困りごとのひとつが、近所迷惑にもなっていた自宅の周りに広がる伸び放題になった草や木々の枝のことでした。

忙しい毎日に加え、子どもも小さく半分諦めていたAさんでしたが、そんな時あったか元気便の食品と一緒に「子育てや家事、ちょっと休憩しませんか」という、「おかあさんのためのレスパイト応援」の案内チラシが届きました。

のべ15時間を利用したAさんは「何年かぶりにすっきりとした気持ちになりました。使い易い仕組みになっていて、助かりました。もっと利用される方が広がればいいですね。」と初めての利用体験を語られました。

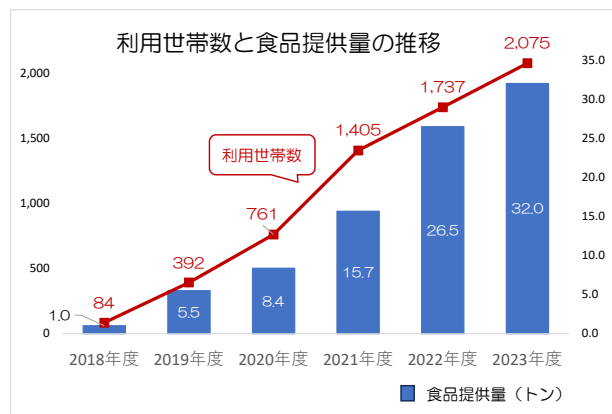
### ■買い物応援■

母子2人で暮らすBさんは、小学2年生の娘さんが40度の高熱を出し、おかあさんも仕事をお休みして看病されていました。食欲のない子どもに「何か食べさせたい」と思いつつ手元に現金もなく、ふらつきもある子どもをおいて、おちおちとATMや買い物にも出かけられない…と思い悩んでいましたが、思い切ってフードバンクに電話で「どなたか食べ物の買物に行ってもらえないか?代金も立て替えて」と相談。SOSをキャッチしたフードバンクは、有償たすけあい「おたがいさま まつえ・やすぎ」にすぐに連絡。おたがいさまも、すぐにBさんの近くに住む応援者を手配する連携プレーで対応。応援者のCさんは、自宅にあった大根を持参し買い物のプリンや豆腐に添えました。Bさんは、「いただいた大根が、すごく美味しかったです」と感謝を述べておられました。



「おかあさんに子どもたちとゆっくり過ごせる時間」と「おかあさんだけの時間」を届けたいという願いから、有償たすけあいシステム「おたがいさま まつえ・やすぎ」、地域つながりセンターの「子どもの笑顔応援基金」と「協働」して「おかあさんのためのレスパイト応援」を取り組んでいます。あったか元気便利用者世帯のみなさんなら1時間あたり100円でご利用いただけます。詳しくは、☎ 0852-67-7350 まで

# 23年度は、のべ2,075世帯、のべ7,559人に食品総量32トンをお届けすることができました



## お米SOS！！年間約20トン

24年度は、利用者増も見込まれ、お米が1回に約5トン、年間約20トン（玄米ベース）必要となることが見込まれます。しかしながら、現状では、その確保のめどが立っていません。玄米なら古米でも低温庫で保管されているものなら大丈夫です。みなさんのお力添えをお願い致します。

長期休み前になると食品もいただけ助かっています。お米もこんなにももらっていいのかと驚くほど。4月から1年生の子どもがおり体操服袋をいただきとても嬉しく思います。

仕事と育児、家事でなかなか他者とのつながりを感じづらい日々ですが、あったか元気便を通じて、いろんな方の優しさや思いに触れることができ心があたたかくなりました。イベントや支援紹介の連絡もいただけ自分では辿り着けなかった情報にも触れることができました。食品支援はもちろんですが、一番は、いろんな方の優しさを感じる事が出来たことが嬉しかったです。今は支援を受ける側ですが、生活が落ち着いたら今度は支援させていただく側に回れたらいいなと思いました。

こんなメッセージをいただきました



今年度あったか元気便ありがとうございました。私が選んだ道とはいえ、3人の子供たちがお腹をすかせるようなことしたくない！が、1人で頑張れるのも限界がありました。毎回本当に心温まるお手紙とともに荷物が届いて嬉しくなりました。

学校を通じてこのような支援があることを教えていただきました。仕事子育て、家事、金銭的にも精神的にも辛いことも多く、このような支援がありとても嬉しくありがたく感じました。

就学援助ギリギリ対象外…となる世帯も多くあると思います。我が家もいつ対象外になるかわかりませんが、我が家のようにギリギリのラインに行く家庭は少しでも超えると負担ばかり増え援助のある家庭より生活が厳しくなるなど今からとても不安です。そういった家庭も助けられる独自のボーダーラインや制度があるといいなと感じます。

色々な物が高くなり過ぎて栄養バランスが偏ってしまっています。子どもが休みの日は3食食べるので、日々何にしようか困っています。お菓子も買わなくなりました。いつも助かっています。子ども達もいつも楽しみにしています。

昨年は大変お世話になりました。あったか元気便のおかげで1年を乗り越えることが出来ました。子供も届く度に開封を楽しみ、お菓子やご飯を喜んでくれてあったか元気という言葉がピッタリだと感じる取り組みでした。ありがとうございました。

春休み便フードドライブご協力団体一覧（個人を除く）21 団体・企業  
古志原公民館、生馬公民館、松江生協病院、松江保健生協、介護医療院虹、国分西日本、生協しまね、地域つながりセンター、損保ジャパン、新和設備工業、JSA 中核会山陰支部、AIR オートクラブ、リコージャパン、ラッシュュ、バンブー、上口福祉会、浄土真宗西本願寺派山陰教務所、善導寺、宍道湖漁協、ほしの内科胃腸科クリニック、中電ネットワーク

### 春休み便ボランティアご協力団体一覧（個人を除く）33 団体・企業

中電ユニオン松江支部、朝日地区民児協、全労金、古志原高齢者クラブきらく寿会、津田地区民児協、朝日公民館、松江保健生協、FUKU・にいさん会、中電工労組、松江地区労福協、パナソニックインダストリー労組、自民党松江支部女性局、全農林松江分会、島根県社協、松江土建、古志原民児協、ろうきん友の会、中電ユニオン松江原子力支部、NTT 労組、一畑電鉄労組、JP 労組松江支部、白潟地区社協、中電プラント労組山陰支部、JA ユニオン、大庭地区民児協、生協しまね、島根大学 BBS、城北地区民児協、島根労福協、日教組島根、明和印刷、県職連合、JA しまね



### 【あったか元気便会員団体】

JA しまね、島根県労福協、生協しまね、グリーンコープ島根、松江保健生協、連合島根、アインズニューヨーク、地域つながりセンター